

5111 <sup>くらく</sup>久楽の世界の旅：歴史に思いを馳せて・そして現実



その後の現実。夢破る喧騒と、トラフィックジャムに遭遇。

以前、訪ねているので、街の様子もわかる。薄暮の時間帯は特別のラッシュ。

街をひとまわりするのが、やっとだった。この街は、バス（通過）。

しかし、容易に現実からの脱出は難しい。時間差が必要。その後、切り抜けることができた。

下記の画像記録を残せたことは、少し、心の余裕があったのかもしれない。

しばしのコーヒースタンドが、良かったのかもしれない。

